



2023年 令和5年 1月

1月10日は **始業式！**

元気に冬休みを過ごして3学期を迎えるました。

**1月12日 たのしかったね！おたのしみかい**

みんな楽しく元気にニコニコ笑顔で3学期がすごせますように！

今年も感染状況を鑑みて、福笑いや、かるた大会等お正月遊びをお友達と楽しんだり、手作りけん玉やコマで遊んだり それぞれのクラスで 行いました。ことりさん・うさぎさん・ぱんださん・きりんさん～みんな 楽しく 笑顔いっぱい～3学期のはじまりです。



おみやげは

お母さんサンタさん

手作りの巾着袋

クッキング みんなでお仕事をし合ってカレーを作りました！！！

13日。ことり組さんはジャガイモや人参を洗ってそれぞれのクラスへ届けました。うさぎ組さんは茹で上がった人参を♡や☆などのかわいい形にくり抜いていきます。くり抜いた残りの人参もステーキナイフなら安心。とんとんと小さく切りました。とっても上手に切れましたよ。ぱんだ組さんはピューラーでジャガイモの皮をむいて子ども用の包丁でトントンと乱切りにしました。初めて包丁を持ってどきどきのお友達、おうちのお手伝いで少し慣れてきているお友達などの様々な姿が見られましたが、みんな真剣です。形の揃ったじゃがいもが切り上がりました。きりん組さんは玉ねぎの皮をむいて包丁で切っていきます。玉ねぎはすぐにバラバラになってしまないので左手の抑え加減が難しかったけれど切り口形の揃った玉ねぎの完成。じゃがいもも皮をむいてとんとん切って、大忙しだったけれど段取りよくお仕事をこなすことができました。出来上がったたっぷりのお野菜。今年は感染予防を考えここまでが子ども達のお仕事！。鶏肉を加えお台所で先生が大鍋3つでグツグツ煮て、仕上げました。最後に豆乳で味を整えて完成。みんなで作ったカレーの美味しかったこと。おかわりもして3つのお鍋は空っぽ。デザートには農園直送のみかんをいただきました。



(こりり)



(うさぎ)



(ぱんだ)



(きりん)



ひなんくんれん（17日）

毎年、阪神淡路大震災の日 1月17日前後に地震に対する避難訓練を行っています。

子ども達は

- 泣かないこと。あわてないこと。
- 近くにいる先生のお話を良く聞いて行動すること。
- 頭を守り 安全な場所で地震がおさまるのを待つこと。
- 先生の指示を守ってすみやかに避難すること。等 訓練を通して身につけます。



今回は、子ども達が生まれる前の出来事ですが、訓練の前に、阪神大震災のことを話し、もしそのような事態が保育中に起こればどうすべきかを子ども達が体感し、また担任は、どのように子ども達を守るかをしっかり把握するために事前の話を丁寧に行いました。

ことり組とうさぎ組は、朝の遊びが終わって1階それぞれのクラスで活動中に突然地震が起こったという設定で訓練を開始しました。近くにいる先生のお話を聞いて自分の身を守りました。動搖したり泣き出してしまう子もありましたが、すぐに落ち着くことができました。地震がおさまってから庭や玄関に避難。ぱんだ組ときりん組は、2階各保育室で活動中に、地震が起こったという設定で行いました。2階からの避難経路も確認しました。きりん組は避難経路にアクシデントがあったという想定で避難経路を変更したりもしました。慌てることなく速やかに先生の指示に従って非難することができました。幼稚園の外へ避難ということも考えて 速やかに並び道路を安全に歩き非難することができました。靴の履き替えや、道路の歩き方。指示を的確に聞いて行動すること等 日々の生活習慣がとても大切なことがわかります。クラスごとに園に戻り先生のお話を聞き、紙芝居による指導をして訓練を終えました。

災害は時とともに風化する現実があります。近年自然災害が多発しています。今なお厳しい生活を続けられておられる方々がおられる現実もあることを忘れてはなりません。様々なところで今もなお、復興に力を尽くしておられる方々、語り継ぐ方々に、心から敬意を表し、安全で安定した暮らしが一日も早く訪れる事を願います。

ご家庭でも もし地震がおこったらどうすべきかを家族みんなで話し合っておいていただきますようお願ひいたします。



冬休み預かり延長保育

コロナウィルス感染拡大防止をしながらの生活。冬休みも少人数での保育を基本に一人一人がしっかりと予防を行いながら楽しく過ごしました。



冬

寒い日、少しあつたかい日、雪の積もった日・・・いろいろな日があります。でも子ども達は冬の季節を感じながら楽しく元気に幼稚園生活を送っています。今学期も、油断することなく、石鹼手洗いガラガラうがい等をしっかり行い、体の調子を整え、一日一日を過ごしましょう。



ゆきの日 25日



手作りビニールだこ
を賀茂川であげたよ (うさぎ)

遊びの
広がり
(こどり)



手作りかるたで
かるたとり
毎回盛り上がります
(キリン)



3学期英語が
始まりました (はんだ)



「いらっしゃいませ」
フードコートもありますよ。
(はんだ)



リーダーと体育遊び



さくひんてん

12月のそうけいてんではみんなで力を合わせた力作を楽しみました。1月の~ぼくたちわたしたちのさくひんてん~では春からの活動の中からのひとりひとりの作品を展示しある友達の作品を鑑賞し合いました。おうちの方々やお客様には、それぞれの作品から日々の園生活や子ども達の思いを感じ取っていただいたことでしょう。作品一つ一つを丁寧にご覧いただき、子どもたち一人ひとりには大きな自信となりました

作品展1・・・17日～20日

作品展2・・・24日～25日



きりん組の子どもたちは、秋、紙版画にも取り組みました。版画のつくりを理解し、それぞれの題材を決め、厚紙を切り、貼り重ねて版画の版を作りました。出来上がった版にローラーをつかってインクをつけ、和紙を置いてパレンで擦って、自分で摺り上げました。イメージにあわせて着色も試して出来上がった版画。先を見据え、段取りよく、仕事を重ねることが出来るようになった年長の子どもたちです。 個性的なそれぞれの世界を ご鑑賞ください。





きりん組のお部屋に集まつたいろんな形の木切れや枝や木の実。
たくさんの材料を前に「こんなの作りたいなあ」と子どもたちの創作意欲が高まります。木を選び、組み立て、釘を金槌でトントン！、ボンドでギュッ！、くっついたら飾りも考えて・・・それぞれ思い思いの木工作品が出来上がりりました。

幼稚園生活を思う存分楽しんでいる子どもたち。夏、プール遊び。きりんさんは、まるで海の中を泳いでいるかのように楽しんでいました。お友達と一緒に力を合わせて取り組んだ運動参観日。いろんなところにお出かけもしました。楽しかった遠足のワンシーン。などを1ページ1ページ心をこめて作りました。いろいろな仕掛けも考えて、工夫しながら仕上げました。



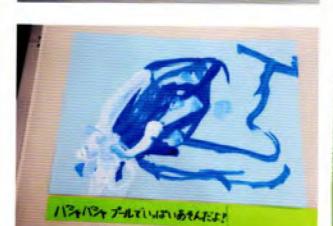
「おもいでえほん」



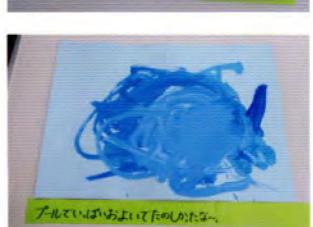
ひとり組・うさぎ組・ばんだ組（2歳児・3歳児・4歳児） 「絵画」

今までに描いた絵の中からそれぞれ1点ずつ展示しています。色あそびを思う存分たのしんだ絵、経験したことや感じたことを描いた絵。生き物や植物など興味関心を持った対象をよく見て発見の感激を描いた絵。お話を聞いて想像をふくらませた絵。絵の具やバスの感触を楽しんだ絵。

ひとりひとり、のびのび個性豊かに表現しています。



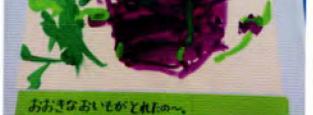
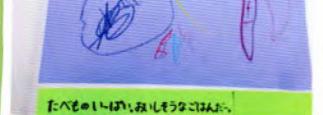
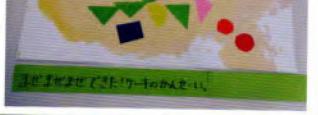
ひとり組

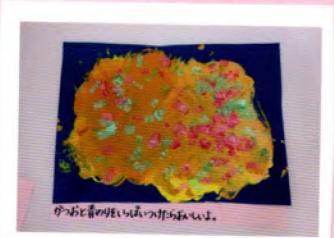
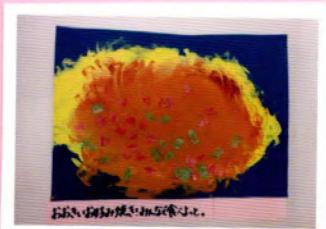


うさぎ組



ばんだ組





うさぎ組

